ツユクサ（ツユクサ科ツユクサ属　Commelina communis）

和名；ツユクサ　別名；蛍草、藍花、青花、移草、月草、鴨頭草、縹草、帽子花
英名：Asiatic dayflower
　ツユクサ目　一年草
原産地；
花言葉；尊敬、小夜曲、なつかしい関係
花の色；青紫

⇒　写真－１　ツユクサ
撮影日：２０１２年９月１１日
撮影場所：奈良県大和郡山市
　　近所の道端にて
撮影者：M さん

写真－２　ツユクサの花と　⇒

撮影日：２０１２年９月１１日
撮影場所：奈良県大和郡山市
　　近所の道端にて
撮影者：M さん

　道端でよく見かける花。雑草ですが・・・。写真でアップし、よく見るとミッキーマウスを思い出すような顔立ち。可愛らしい花です。

【樹木・草花の部屋】

写真－3　ツユクサの花　⇒
撮影日：２０１２年９月１１日
撮影場所：奈良県大和郡山市
近所の道端にて
撮影者：M さん

＜ちょっと一言＞

日本全土はもとよりアジア全域、アメリカ東北部など世界中に広く分布。6～9 月にかけて 1.5～2cm ほどの青い花をつける。花弁は 3 枚あり、上部の 2 枚は特徴的で青く大きいが、下部の 1 枚は白くて小さく目立たない。雌しべが 1 本、雄しべが 6 本で成り立っている。早朝に咲いた花は午後にはしぼんでしまう。朝咲いた花が昼しぼむことが朝露を連想させることから「露草」と名付けられたという説が・・・。英名の Dayflower も「その日のうちにしぼむ花」という意味を・・・。

ツユクサは古くは「つきくさ」と呼ばれ、「つきくさ」が転じてツユクサになったという説もあるそうです。「つきくさ」は「月草」とも「着草」とも表され、元々は花弁の青い色が「着」きやすいことから「着き草」と呼ばれていたものと言われているそうですが、万葉集などの和歌集では「月草」の表記が多いそうです。

この他、その特徴的な花の形から、蛍草（ほたるぐさ）や帽子花（ぼうしばな）、花の鮮やかな青色から青花（あおばな）などの別名が・・・。また鴨跖草（おうせきそう）という生薬名でも呼ばれているそうです。

染め物の下絵を描くときにこの花の色素を使うそうです。水洗いをすると流れるので･･･。